（別紙4（2））

事業所名　グループホーム　かすみ草

目標達成計画書

作 成 日:　令和 元　年　6 月　7　日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	地域の交流は少しずつ出来ているが開かれたホームとして様々な交流が必要。	町内会での交流の他、様々な世代の方々と交流を行う事で地域の資源として有効な活用を行っていく。	近隣保育園との交流や小中学校の体験学習としてホームを活用していただくことを検討する。	12ヶ月
2	42	食事については行事食などの改善が見られたが昨年度より食器についての改善が必要だと指摘を受けている。	食器を増やすことで目でも美味しく食べられる様に工夫を行っていく。	現在のメラニン食器だけではなく、陶器を一部導入したり、食器を不揃いにすることで種類を増やし飽きの来ない食事とする。	12ヶ月
3	16	昨年度に比べ、離職率が高かった。様々な理由がある中で介護上の諸問題に関して、問題解決に向けた取り組みが必要。	関係機関の協力（薬剤師や往診医、歯科医師等）や近隣グループホームとの交流を行う中で取入れたい事柄について学ぶ機会を持つ。	認知症カフェ事業での薬剤師等の講演や近隣グループホームとの交流機会を持つ。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。